

レインボーバス等に関するアンケート調査

日頃は、本市交通行政の推進にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

富田林市のコミュニティバス「レインボーバス」は、運行経費のうち、利用者の皆さまからいただくバス料金収入を差し引いた額を、市の補助金（税金）で賄われており、その財政負担をはじめとした運行のあり方について様々な課題を抱えております。

一方で、少子高齢化の進展に伴い、地域公共交通（生活に身近な鉄道、バス、タクシー等）の必要性は年々高まっており、市民の皆様の重要な移動手段でもある地域公共交通を、将来的に守り育てるには、現在の「レインボーバス」のあり方も含め、抜本的な検討が必要な状況であります。

このような状況を踏まえ、「レインボーバス」も含めた地域公共交通に関する考え方などを把握するための基礎資料として、アンケート調査を実施いたします。

つきましては、お忙しいところとは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

なお、ご回答いただいた内容は、上記の趣旨以外の目的に使用することは一切ございません。また、回答結果を公開するにあたり、回答者の特定ができないように統計的に処理いたします。

令和2年1月 富田林市長

レインボーバスの現状

運行便数 1日8便

➤ 利用者数

平成29年度 63,619人

平成30年度 61,059人

➤ 運行経費及び本市補助金（平成30年度）

運行経費（補助基準額）：21,800千円

内訳 市補助金（税金）：15,886千円 運賃収入：5,914千円

➤ レインボーバス運行にかかる主な課題

1. 他のバス路線運賃と比較して安価な料金体系

例：「レインボーバス」金剛連絡所⇄富田林病院前 100円

南海バス 久野喜台2丁目⇄富田林病院前 230円

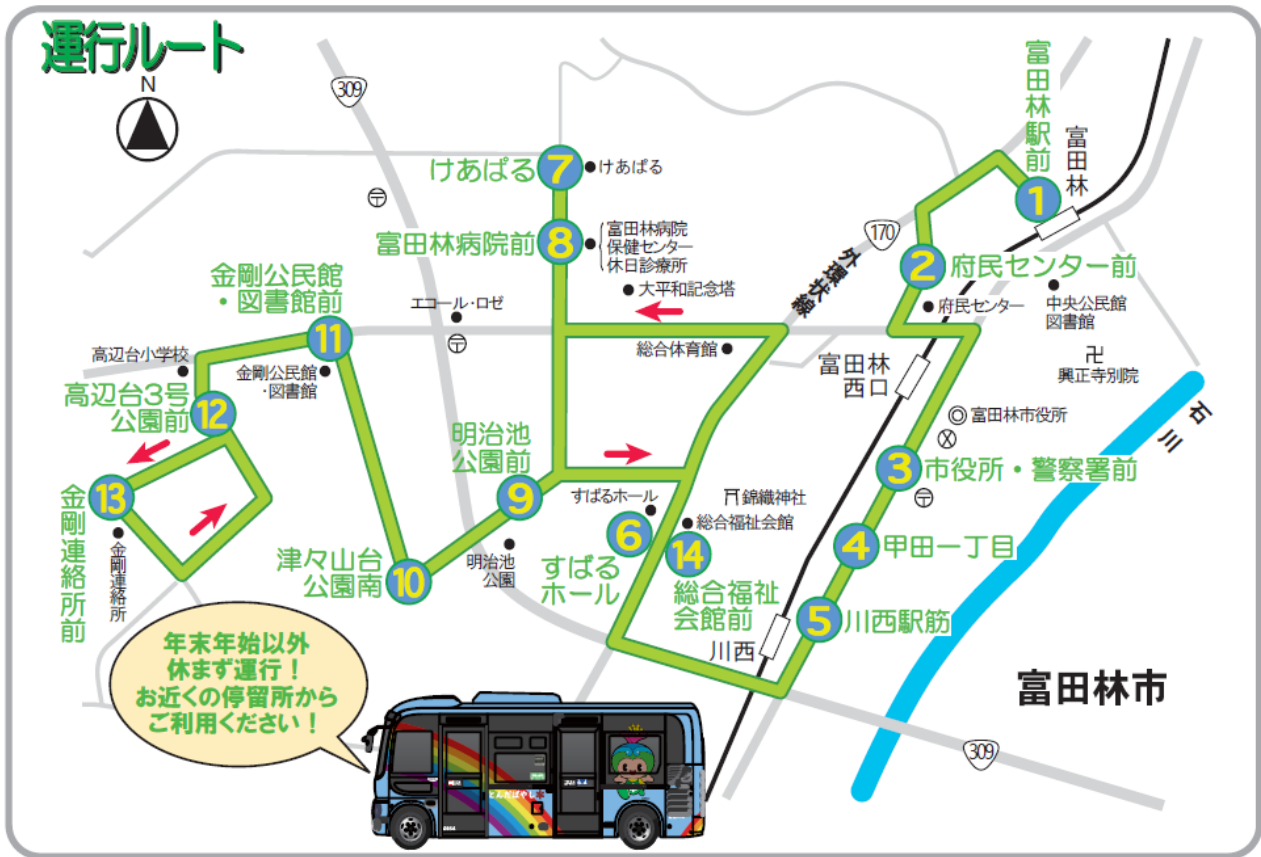
2. バス路線との輻輳（複数のバスが同じ区間を運行されている状態）

・利用者が減少する中、複数の路線で利用者の取り合いが発生しています。

3. 人口減少及び少子高齢化に伴う利用者の減少

・利用者が減少すれば料金収入が減収となります。その場合、市補助金の増額、運行便数の削減、ルートの見直し、料金の値上げ等の何らかの施策を実施せざるを得なくなります。





回答について

回答は「レインボーバス」を利用されている方のほか、市内・市外在住を問わず、どなたでもご回答いただけます。ただし、1人につき1回までといたします。

【アンケート用紙の提出方法】

記入後、回答用封筒にて、令和2年2月17日（月）までに郵送（切手は不要）、または、下記の公共施設にご提出ください。

※ 提出可能な公共施設

富田林市役所（情報公開課・道路交通課）、金剛連絡所、保健センター、すばるホール、中央公民館・図書館、金剛公民館・図書館、サバーファーム、総合福祉会館、けあばる、かがりの郷、市民総合体育館

【本調査についての問い合わせ先】

〒584-8511 富田林市常盤町1番1号

富田林市役所 まちづくり政策部 道路交通課 交通政策係

TEL：0721-25-1000（内線416） FAX：0721-24-0269

Ⅰ. あなた自身についてお聞きします

問1. 下表の各項目について、ご記入または該当する番号（特に指定のないものについては1つ）に、○をつけてください。

性別	1. 男性 2. 女性 3. その他
年齢	1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代 6. 60~64 歳 7. 65~69 歳 8. 70~74 歳 9. 75~79 歳 10. 80 歳以上
職業	1. 会社員・公務員 2. 自営業・自由業 3. パート・アルバイト 4. 専業主婦・主夫 5. 学生 6. 無職 7. その他（ ）
お住まい	富田林市内（ ） 例：常盤町、寺池台一丁目 等 ※ 番地以降の記入は不要です。 市外 （ 市・町・村）例：河内長野市、太子町 等
家族構成 （同居家族）	<u>該当する番号すべてに、○をつけてください。</u> 1. 一人暮らし 2. 配偶者 3. 両親 4. 子ども（未成年） 5. 子ども（成人） 6. 祖父母 7. その他（ ）
ご自身が自由に 使える車両	<u>該当する番号すべてに、○をつけ、その台数を記入してください。</u> 1. 自家用車（ 台） 2. バイク（ 台） 3. 自転車（ 台） 4. その他（ 台）

問2. このアンケート用紙をどこで受け取られましたか。該当する番号 1 つに、○をつけてください。

1. レインボーバスのバス停又は車内
2. 路線バスのバス停
3. 市の公共施設（市役所、金剛連絡所、図書館、すばるホールなど）
4. 駅前ロータリー又はその周辺
5. その他（ ）

II. レインボーバスの利用についてお聞きします

問3. あなたは、レインボーバスを知っていますか。

1. 知っている ⇒問4へ

2. 知らない ⇒問7へ

問4. あなたは、今までに、どの程度レインボーバスを利用していますか。該当する番号1つに、○をつけてください。

1. ほぼ毎日

2. 週2～3回程度

3. 週1回程度

4. 月2～3回程度

5. 月1回程度

6. 月1回以下

7. 利用したことがない ⇒ その理由を下記から選んでください。複数回答可 ⇒問6へ



1. 不便だから

2. レインボーバスのバス停までが遠いから

3. 一般の路線バスや鉄道を利用するから

4. 徒歩で移動するから

5. 車（送迎を含む）やバイク、自転車を利用するから

6. その他（ ）

問5. あなたは、レインボーバスをどの区間で、また、どのような目的で利用しますか。主なものをご記入または該当する番号1つに、○をつけてください。往路（行き）について、ご記入ください。

乗車するバス停	1. 富田林駅前 2. 府民センター前 3. 市役所・警察署前 4. 甲田一丁目 5. 川西駅筋 6. すばるホール（総合福祉会館） 7. けあばる 8. 富田林病院前 9. 明治池公園前 10. 津々山台公園南 11. 金剛公民館・図書館前 12. 高辺台3号公園前 13. 金剛連絡所前
降車するバス停	1. 富田林駅前 2. 府民センター前 3. 市役所・警察署前 4. 甲田一丁目 5. 川西駅筋 6. すばるホール（総合福祉会館） 7. けあばる 8. 富田林病院前 9. 明治池公園前 10. 津々山台公園南 11. 金剛公民館・図書館前 12. 高辺台3号公園前 13. 金剛連絡所前
目的	1. 通勤・通学 2. 買い物 3. 通院 4. 社交・娯楽 5. 業務・商用 6. 外食 7. 習い事 8. 鉄道への乗換 9. 路線バスへの乗換 10. その他（ ）
目的地（施設名）	

問6. レインボーバスの便数や運行経費について、あなたの考えに該当する番号に○をつけ、その理由にも○をつけてください(複数回答可)。

あなたの考え	その理由
1. 便数を充実してほしい (ただし、料金の値上げや補助金(税金)の増額が必要となります)	⇒ <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在の便数が少ないから 2. 鉄道や他のバス路線との乗り継ぎが不便だから 3. わかりやすいダイヤ(時刻表)にするため 4. 便数を増やすことで利用しやすくなるため 5. その他()
2. 便を縮小、廃止してほしい (経費の削減、効率化を図れます)	⇒ <ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者の少ない便が多いから 2. 鉄道や他の路線バスが利用できるから 3. 市補助金の削減が図れるから 4. レインボーバスそのものを廃止すべき 5. その他()
3. 利用者負担の適正化をしてほしい (市補助金(税金)の減額や路線バス運賃との均衡を図れます)	⇒ <ol style="list-style-type: none"> 1. 料金(現在は100円)を見直すべき ⇒適正額 ① 150円 ② 200円 ③ 250円 ④ その他() 2. 市補助金を他の公共交通サービスに活用してほしい 3. 市補助金を公共交通サービス以外の事業に充てるべき 4. その他()
4. 運行ルートを見直してほしい (効率化を図る)	⇒ <ol style="list-style-type: none"> 1. 運行されていない地域へ運行すべき 2. 路線バスと重複している区間を廃止すべき 3. ルートの見直しにより、市補助金(税金)を削減すべき 4. 利用者数に応じたきめ細やかな便にするため 5. その他()
5. 現状のままでよい・その他	⇒ <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在のルートで満足しているから 2. 料金が安価であるから 3. ある程度の市補助金(税金)の負担は止むを得ないから 4. その他()

Ⅳ. 市内の各施設等への移動についてお聞きします

問10. 下表の市内の公共施設のうち、主に利用される施設に、○をつけてください（複数回答可）。

また、その施設までの交通手段についても、○をつけてください（複数回答可）。

公共施設名	交通手段							
	(一)自身で運転 自家用車	家族の送迎	自転車・バイク	レインボーバス	路線バス	施設送迎バス	鉄道	徒歩
1. 富田林市役所	1	2	3	4	5	6	7	8
2. 金剛連絡所	1	2	3	4	5	6	7	8
3. 富田林病院・保健センター	1	2	3	4	5	6	7	8
4. 中央公民館・図書館	1	2	3	4	5	6	7	8
5. 金剛公民館・図書館	1	2	3	4	5	6	7	8
6. すばるホール	1	2	3	4	5	6	7	8
7. レインボーホール (市民会館)	1	2	3	4	5	6	7	8
8. かがりの郷	1	2	3	4	5	6	7	8
9. 総合福祉会館	1	2	3	4	5	6	7	8
10. けあばる	1	2	3	4	5	6	7	8
11. 市立総合体育館	1	2	3	4	5	6	7	8
12. 市民プール (アクアパークきらめき)	1	2	3	4	5	6	7	8
13. サバーファーム	1	2	3	4	5	6	7	8
14. 富田林寺内町	1	2	3	4	5	6	7	8

V. 地域公共交通に関する考え方についてお聞きします



近年、バスなどの地域公共交通は、その利用者の減少により、減便・廃止する路線が増加しているほか、運転手不足も深刻な問題となっております。また、新たな路線やバス停等の整備、ダイヤの増便を行うには、多額の経費が必要です。地域公共交通をこれからも維持していくには、効率的な地域公共交通網の整備を市民の皆さんと一緒に考えて考え、また、市民の皆さんが日頃から地域公共交通を利用することが必要であるとされています。

以上の地域公共交通の現状をご理解のうえ、以後の問にお答えください。

問11. あなたにとって、地域公共交通は地域にとって大切な存在であると思いますか。該当する番号1つに、○をつけてください。

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. とても思う | 2. ややそう思う | 3. どちらでもない |
| 4. あまり思わない | 5. 全く思わない | 6. わからない |

問12. 地域公共交通に対する税金の使い道について、あなたの考えに近いものはどれですか。主なものを3つまで、○をつけてください。

1. 交通不便地域（鉄道駅・バス路線が近くにない地域）に活用してほしい
2. 既存路線の維持のために活用してほしい
3. 地域公共交通の各種イベント等の実施に活用してほしい
4. 利用者の少ない路線は減便・廃止しても構わない
5. 税金を投入すべきでない（運賃収入で維持・活性化すべき）
6. わからない
7. その他（）

問13. あなたは、地域公共交通を守り育てるため、ご自身やお住まいの地域でできる最も有効な方法がありますか。該当する番号1つに、○をつけてください。

1. 自らが日ごろから地域公共交通を利用する
2. 家族や知人に地域公共交通を利用するよう勧める
3. 地域や学校で地域公共交通を考える機会を設ける
4. 地域の移動手段として、町会や自治会がある程度費用を負担して支える
5. 特にする必要がない
6. その他（）

VI. その他

問14. レインボーバスや地域公共交通について、ご意見等がございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。